令和4年度 学校評価アンケート結果

大野見小学校

児童・保護者・地域の回答より

児童26人(全員)、保護者25人、地域(9人)

※R3年度 → R4年度

[1] あなたは自分の学級や学校が楽しいですか(児童)

子どもさんは、学校生活を楽しいと感じていますか(保護者)

子どもたちは、生き生きとした学校生活を送っていると思いますか(地域)

	1 と思う	2 ややと思う	3 あまり思わない	4 思わない
児童	83%→65%	14%→31%	3%→0%	0%→4%
保護者	69%→72%	28%	3%→0%	0%
地域	78%→44%	22%→56%	0%	0%

児童の【あなたは自分の学級や学校が楽しいですか】の肯定的評価と否定的評価の割合としては昨年度からほぼ変わりはありませんが、それぞれ一段階下がった評価が増加しています。今後も引き続き、学級・学校が楽しいと全員が率直に思える大野見小学校にしていきたいと考えます。地域の方から見た【子ども達は生き生きと学校生活を送っている】の肯定的評価は、昨年度同様100%ですが、一段階下の「ややと思う」の方が増加しています。今まで以上に一人一人の児童に寄り添い、居心地のいい、安心して学校生活が送れるような学級・学校づくりを目指していきます。

[2] 先生は分かりやすく勉強を教えてくださいますか(児童)

先生は分かっているか気を付けてくれる(児童)

先生は、分かりやすい授業に努めていると思いますか(保護者)

	1 と思う	2 ややと思う	3 あまり思わない	4 思わない
児童	93%→80%	7%→20%	0%	0%
児童	86%→80%	14%→20%	0%	0%
保護者	69%→52%	17%→40%	14%→8%	0%

【分かりやすく勉強を教えてくださいますか】【分かっているか気を付けてくれる】は、全ての児童が肯定的評価ですが、昨年度より一段階下がった評価が増加しています。また、保護者の方についても、昨年度から少し改善しているものの「あまり思わない」が8%となっています。今後も日々子ども達が『分かった』『できた』と思える授業を重ねていくとともに、保護者の方には、参観日や学級通信などにおいて、子ども達が主体となって生き生きと学習する姿を見ていただきたいと考えます。今後も授業研究や研修を行い、授業改善に向けて切磋琢磨していきます。

[3] 先生は、いじめのない楽しい学級・学校になるようにしてくれていると思いますか(児童)

学校はいじめのない楽しい学級づくりに努めていると思いますか(保護者)

学校は、いじめをなくす取組や、道徳教育、人権教育など、心の教育に積極的に取り組んでいると思いますか(地域)

	1そう思う	2ややそう思う	3あまり思わない	4思わない
児童	97%→77%	3%→23%	0%	0%
保護者	62%→60%	31%→28%	7%→12%	0%
地域	50%→33%	50%→67%	0%	0%

【先生は、いじめのない楽しい学級・学校になるようにしてくれている】において肯定的評価は、100%ですが、一段階下がった評価が増加しています。保護者の方には、「あまり思わない」が12%と、まだまだ十分ではないと考える保護者の方もいます。学校は、各教科や学校生活を通して、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいますが、今後も学校生活アンケートやQ-Uなどを通して、児童一人一人をできるだけ細やかに見ていくとともに、互いを褒め・認めるなど自己肯定感を高める取組を行っていきます。児童が楽しく充実した学校生活を送れるように適切な指導・支援に努め、組織的に取組を進めていきます。

[4] あなたは悩みや困ったことがあった時、先生に相談しようと思いますか(児童)

学校は、子どもの悩みや困ったことについて相談できる体制づくりができていますか(保護者)

	1そう思う	2ややそう思う	3あまり思わない	4思わない
児童	58%→46%	14%→20%	21%→27%	7%
保護者	38%→24%	52%→60%	10%→16%	0%

子ども達が悩みや困ったことがあったときに、先生に「相談してみよう」「話を聞いてもらおう」と思ってもらえる信頼関係を築いていくことを大事に取り組んできましたが、児童にとっては、「あまり思わない」が27%「思わない」が7%でした。今後も、先生に相談しにくいときにはスクールカウンセラーや友達、家族に相談するなど、一人で悩まないことを周知し、日頃から子ども達の様子を細やかに観察していきます。休み時間や放課後等においても児童との関わりを大切にし、アンテナを高くして少しの変化もキャッチできる姿勢で臨んでいきます。児童・保護者との信頼関係を一層構築し、何でも気軽に相談できる関係づくりができるよう努力をしていきます。

[5] 学校の行事は楽しくて、やって良かったと思いますか(児童)

本校の学校行事は充実したものになっていますか(保護者)

運動会や地域との行事や活動で、子どもたちに力がついていると思いますか(地域)

	1そう思う	2ややそう思う	3あまり思わない	4思わない
児童	86%→85%	14%→11%	0%→4%	0%
保護者	59%→72%	34%→24%	7%→4%	0%
地域	89%	11%	0%	0%

コロナ禍ではありましたが、本年度も学校行事は人数制限や時間短縮など配慮を重ね、保護者の方々のご理解とご協力をいただき、ほぼ例年通り行うことができました。本年度も生活科や総合的な学習の時間、社会科など地域における学習については、地域の方の力をお借りして、先人の知恵や地域の特産物またそれに携わる人々の工夫や努力を身近に感じることができました。継続して関わって下さっていることで、より学習を深めることができました。地域や保護者の方のご協力のおかげで充実した活動ができています。

[6] 教職員は、地域の行事に積極的に参加しようとしていますか(保護者)

地域のことを学ぶ学習の機会を多くもっていると思いますか。(地域)

教職員は、地域の行事や催し物に参加、協力し、地域との連携を図った教育活動を展開していると思いますか。(地域)

	1 と思う	2 ややと思う	3 あまり思わない	4 思わない
保護者	35%→36%	41%→40%	24%	0%
地域	11%→78%	89%→22%	0%	0%
地域	22%→44%	78%→56%	0%	0%

コロナ禍の中で、地域の方との活動が制限されたり行事が中止になったことが、「あまり思わない」の24%という数値に表れていると思います。地域のことを学ぶ機会については、生活科や総合的な学習の時間、社会科等の学習において、地域に出かけたり地域の方に来ていただいたりする機会を計画的に行い、学ぶ機会を多くもつことができました。今後も地域の方と関わる学習活動を通して、地域を深く知る機会をもち、家庭や地域に情報発信していきたいと考えます。

[7] 学校は、学校の様子や出来事を学級通信や学校だよりなどで積極的に保護者に知らせていると思いますか(保護者)

学校や児童や保護者、地域の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか(保護者)

学校は、教育方針や、学校で取り組んでいることを、積極的に地域や保護者に知らせていると思いますか(地域)

	1 と思う	2 ややと思う	3 あまり思わない	4 思わない
保護者	48%→84%	42%→16%	10%→0%	0%
保護者	48%→28%	41%→68%	10%→4%	0%
地域	50%→78%	50%→22%	0%	0%

【学級通信や学校だよりで知らせている】については、数値が大きく改善しており、学校の取組や児童の様子を知っていただくことができたことだと考え嬉しく思います。地域の方へは、お便りを各戸1枚配布することで、学校だよりを見ていただく時間が取れたことが数値の向上に繋がったのではないかと考えます。今後も児童が生き生きと活動している姿を掲載していきたいと思います。【学校運営に反映している】については、肯定的評価としては、増加していますが、今後も、学校だよりの返信や学校評価アンケート、学校運営協議会等において、保護者や地域の方の意見をお聞きしながらよりよい学校運営について考えていきます。